

おおぞら 議会だより

CONTENTS

6月定例会

新型コロナウイルス感染症対策事業に追加補正	2
議員3名が一般質問	5

①後藤議員 第一次産業におけるパートナー対策について

②上地議員 女満別農業構造改善センターについてほか

③三條議員 簡易水道事業についてほか

まちづくり模擬議会を開催

8名の模擬議員が一般質問	11
--------------------	----

まちづくりの推進に関する決議を採択	16
-------------------------	----




No.61

OZORA
GIKAI DAYORI

[発行日]
令和3年(2021年)8月31日

大空に
人花心
育むまち

一般会計9,085万円追加補正

総額91億6,890万円に

令和3年
6月定例会
6月22日～23日

大空町議会6月定例会は、令和3年度一般会計などの補正予算案、教育委員の任命や条例制定議案、議会側議案を審議し、可決しました。

新型コロナウイルス感染症対策事業に2千8百万円

人事案件

教育委員会委員の福田淳一氏が辞任したことに伴い、後任委員に山神勇二氏を任命することについて、同意しました。



山神教育委員

条例の一部改正・廃止

大空町自治基本条例など6条例の一部改正、大空町立預かり保育所条例など3条例の廃止について、可決しました。

工事請負契約

旧女満別幼稚園解体工事、女満別B&G海洋センター多機能化工事、開陽中央線改良工事の契約締結について、可決しました。



多機能化工事を実施する海洋センター

令和3年度会計補正予算

令和3年度一般会計のほか、3特別会計の補正予算について審議し、可決しました。

大空町デイクアウト導入支援助成金

助成内容を説明いたされた。

産業課長

町内飲食店の経営の活性化を図るため、販売商品の割引額の全部または一部を助成するものと、容器資材について助成するものです。限度額は、容器の梱包資材等の助成が上限10万円、商品割引も上限10万円助成するものです。また、割引価格の助成については、販売価格の2分の1、または300円を上限として助成するものです。

網走湖環境改善対策基金積立金

積立金の直近での活用状況を伺う。

産業課長

令和2年度に一部興対策の補助金を支出しています。

メルヘン公園管理費

新規就農者技術習得管理施設の利用状況を伺う。

産業課長

令和2年度は、10件で14人の利用、令和3年度は、まだ利用がありません。

移住・定住支援室長

移住に向けたお話し暮らしの宿泊施設としても活用しています。令和2年度は、コロナの拡大で受け入れを全面休止、今年度は、まん延防止措置期間終了後に再開を予定しており、現在、三重県や静岡県在住者から問い合わせがあります。



新規就農者技術習得管理施設

大空高等学校魅力化推進事業

オープンスクール参加助成金の内訳を伺う。

生涯学習課参事

道外の参加者に対しての交付を考慮しており、参加する中学生及び保護者1名分の航空機代金、宿泊代の2分の1、5万円を上限として助成するものです。

専決処分の承認

固定資産評価審査委員会条例など3条例の一部改正、令和2年度一般会計補正予算(第13号)、令和2年度下水道事業特別会計補正予算(第4号)の専決処分が報告され、承認しました。

航空機燃料譲与税

コロナの影響による減額分は、補填されるのか伺う。

総務課長

減収分を対象とした減収補てん債が発行できます。

情報通信基盤整備事業

事業実施にあたりJAからの寄附があると聞いていたが、

総務課長

どのような形になるかは、現在協議中です。

物品の購入

購入から21年が経過した車両の更新のため、除

芝桜公園閉園協力金

今後こういふ事例が起きた場合の対応について伺う。

総合課長

緊急事態宣言が発せられ、公園の大幅な減収、短期従業員の雇用、公園内売店のほかバス、タクシー事業者、観光関連事業者にも大きな影響があることから協力を支払うものであり、今後、同様の場合も予算措置を考えています。



閉園中の芝桜公園

接種円滑化委託料

委託料の内容を伺う。

福祉課長

集団接種の事務補助のため民間企業から3名の派遣費用、個別接種を実施している女

債権の放棄

徴収停止後1年が経過し、今後も履行が困難と認められた水道料1万9,300円の債権を放棄した報告がありました。

緑越明許費繰越計算書の報告

町税や介護保険料、上下水道料等をコンビニやスマホで納付可能とする環境整備を行なうコンビニエンスストア等収納事業のほか16事業が年度内に完了しないため、1億9,658万8,000円を令和3年度へ繰り越した報告がありました。

法人の経営状況報告

めまんべつ産業開発公社、東藻琴芝桜公園管理公社の経営状況について報告がありました。

要望意見書

コロナ禍における地域経済の活性化と農畜産物需要喚起対策を求める要望意見書、林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書について、可決しました。

議会基本条例の一部改正

議会活動は、より多くの町民の方から意見を聞くことが重要であり、各団体や次世代の担い手との懇談会を開催することで、町民と議会の関係をより近づけられるようにするため、条例の一部を改正しました。

例月出納検査報告

2月から4月までの現金の出納状況及び基金の状況について、検査結果の報告がありました。

5月臨時会

新型コロナウイルス感染症対策事業等に1億9百7万円を追加補正

5月21日に開催した大空町議会第1回臨時会では、物品の購入、条例改正、一般会計補正予算などを審議し、可決しました。

雪トラック（10トン級ダンプ）を1台購入することについて、可決しました。



更新する除雪トラック

種をスタートしました。厚生労働省から3カ月間ですべての高齢者を終わらせるよう示されており、8月中くらいには終了したいと考えています。

Q 今までどれぐらいの額を交付しているのか伺う。

三條議員 新型コロナウイルス感染症経済対策事業

条例の一部改正

国民健康保険税条例など2条例の一部改正について、可決しました。

令和3年度一般会計補正予算

令和3年度一般会計の補正予算について審議し、可決しました。

接種円滑化委託料

Q ワクチン接種のスケジュールを伺う。

三條議員

福祉課長 5月17日から一般高齢者への個別接種

産業課長 商品券事業や持続化支援事業、家賃助成事業などを合わせ、令和2年度は1億2,390万円ほど交付しています。令和3年度は、4,550万円ほどの予算を計上しています。

Q 解体後の土地利用について伺う。

三條議員 旧幼稚園解体事業

町長 もともと国の土地であり、更地にして返すという最終的な決断に至りました。

生涯学習課長 跡地の利用方法は決まっています。



解体される女満別幼稚園

国の考えも確認しながら進めていきます。

Q どのような理由で電話の架設が必要になったのか伺う。

三條議員 大空高等学校電話設備整備業務委託料

生涯学習課長 北海道から校舎の譲与を受け、町の施設になったことから、電話の内線化を図るものです。



譲与を受けた女高校舎

一般質問



ごとう しのぶ 議員

コロナ禍により、これまでハンディとなっていた広域分散型の地域構造の特徴が、新たな価値として再認識されています。

出会うの場の機会を増やしていく必要性を感じる

町長▶可能性を探っていく必要があるのではないかと思っている

問 今後、第1次産業の戸数は減っていくことが予想され、その減少幅を幾らかでも減らす努力をしていく必要性があると考えます。

町長 長時間拘束されるので仕事上難しいと、また、カップリングしても遠距離交際となり、大変だという声も聞きます。今までのやり方では参加していただけない状況であり、交流会の開催などは近間でやることをここの数年検討しています。大勢が集まる場が苦手という方には、マッチングアプリや婚活アプリなどの活用を促し、利

産業課長 農業担い手育成センターで把握している農村部の独身者数は、令和3年3月31日現在で100名です。これまでのパートナー対策については、網走郡下青年都市交流事業や当センター主催のふれあいコンパ事業、異業種交流事業への参加などが主な

町長 農業後継者のパートナー対策は、農業担い手育成センターで取り組んでいます。令和2年度は新型コロナウイルスの影響から、ほとんど事業を行なうことができませんでした。昨今の青年層の結婚に対する考え方は多様化し、興味はあるが交流会などのイベントに参加するのが苦手であるという方もいますし、札幌や東京などでのイベント参加は、

町長 事業となつていきます。平成13年から令和元年までの19年間の実績は、郡下青年都市交流事業及びふれあいコンパへの参加延べ人数が266名で、うち6組が成婚まで至っています。また、町では農業後継者青年者者に対し、結婚等に関する助言相談を行なうため、結婚相談員の業務委託をしています。

問 対象者のニーズを捉えていくことは大変なことだと思うが、粘り強く結婚支援を行なってほしいと思う。

町長 農業の現場などで、労働力も不足しており、研修生の方々に受け入れていく事業も必要ではないかと考えています。そのことによるメリットというところについては、結婚につけていけないかと思っています。

現状の婚活支援とともに、さらに出会いの場の機会を増やしていく種を今から蒔いていく必要性を感じるが、何か考えがあるか伺う。

町長 近隣のJAでは、女性専用の受け入れ施設を整備しているところもあります。研修を通じながら農業に対する理解を深めていただき、そいつの方方がお知り合いになられて



コロナ禍のため中止となった令和2年度のふれあいコンパ

また、所有者の売却の意向が変わることも心配するが、考えを伺う。

副課長 評価に基づいた交渉となりませんが、税制の優遇措置なども示し、きめ細やかに、粘り強く交渉させていただきたいと思っています。

建設課長 委託期間は12月いっぱいと考えており、方向性が示された時点で所有者との交渉を始めたかと考えています。

J Aところが整備した女性専用の農業研修宿泊施設

一般質問



うえち ふみたか
上地史隆 議員

ひまわり温泉の泉質は素晴らしいです。皆さんも気軽に利用してみてください。

老朽化で改修が必要と考えるが

町長 再点検し、改修も検討したい

問 女満別農業構造改善センターは、町民が健康で生産に励み、明るく豊かな生活を営むことができるように、平成元年に設置され、現在は指定管理者制度で、女満別福祉会が運営している。

町長 総合計画において、具体的な改修計画までは計上していない状況です。

課長 令和2年度の施設利用者は、入浴者数が3万2,080人、

収支状況については、指定管理者が受領している入浴料及び施設利用収入が702万円。町が支出している指定管理料が、954万円です。

町長 施設の特色としては、源泉かけ流しの公衆浴場があり、研修室と農業者相談室を備えており、会議や講習会でも利用することができる。

改修などについては、浴室の床の滑り止め工事を平成21年度と26年度に実施しています。また、近年では、更新工事として、令和元年度にボイラーの取替工事、非常用設備LED化工事、自動券売機の更新、修繕工事として、令和元年度に玄関タイルの張替工事、令和2年度にボイラーの配管取替工事などを実施しています。

町長 町の避難所にも指定されているが、設置から30年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、今後、改



平成元年建設の農業構造改善センター

問 浴槽内のタイルが剥がれていたり、窓のサッシが腐食して茶褐色に変色している。ま

町長 大変ご迷惑をお掛けし、この場を借りてお詫び申し上げます。滑り止めの施工などもしっかりと行っていますが、年数も経っており、そのほかの傷みも激しいということでは

町長 現在、休館状態になっていますので、この機会に総点検を行ない、施設の改修についてどのようになればいいか、議論したいと思えます。



レジオネラ対策で設置した薬注ポンプ (7月16日撮影)

町長 た1階のホールについても電球がつかない箇所がある。指定避難所でもあり、そういうものも取り替える時期になっているのではないかと。利用者の要望についても、即座に連携して取り組んでいくと言われているが、実際に洗いの床で滑り、転倒されている方もいる。また、浴室のトイレも幅が狭く、福祉用具を使用し入れない。将来的には障がい者の更衣スペースなども検討するべきではないかと。

問 レジオネラ菌の発生については、5月19日に年1回の水質検査を行ない、6月4日に発生の報告を受けたとのことだが、その期間利用されている方もいる。

町長 施設の入口にレジオネラ菌検出による休業についての住民周知と併せ、ホームページ、そしてかわら版などにも掲載をして周知を図ったところですが、

女満別図書館の老朽化について

教育長 大規模改修も含め検討したい

問 北海道子どもの読書活動推進計画では、家庭・地域・学校等の関係機関が一体となり、社会全体で自主的な子ども読書活動が推進されるよう環境整備に積極的に取り組んでいる。

町長 大空町においても、子どもの読書環境を整備し、推進していく必要があると思うが、どのように考えているのか伺う。

問 地域における読書環境づくりとしては、住民向け講座や図書館フェスティバルといったイベントを企画するなど、読書活動や図書館活動の普及、啓発に努めています。

町長 子どもたちの発達段階に応じた取り組みとしては、町内に移動図書館車が定期的に巡回し、子どもたちの読書習慣の定着に努めているところです。

問 学校内での取り組みとしては、他市町村に先駆け、平成24年度から大空町の独自事業として、図書館司書の巡回配置事業を行なっており、学校図書館環境の整備、充実を図るとともに、学年に応じた推奨図書を紹介するなど、読書活動の推進に成果をあげています。

町長 近年、情報通信技術の進化、発展に伴って、タブレット端末やパソコンの貸し出しサービスを行なう図書館が

問 GIGAスクール構想で各学校にパソコン、タブレットを配置しているのに、図書館にはない。家庭では通信料がかかり、長い時間使用できない方もいるので、教育格差を是正するために、図書館へのICT機器導入について提案する。また、平成29年度のア

町長 ネット調査では、高校生になると図書館を利用する人が減り、改善策として電子書籍を導入してほしいという意見もあった。コロナ対策として導入する自治体も増えており、検討していく必要があるのではないかと。

問 増えてきています。計画に沿ったICT機器の整備を今後進めたいと思っています。

町長 また、電子書籍については、本年4月1日現在、全道8カ所の図書館に整備され、管内では北見市、網走市の図書館で導入されています。ただ、導入にあたっての課題として、導入経費と維持経費の問

問 題があり、費用対効果を十分見極めながら、慎重に検討したいと思えます。なお、パートナーシップ協定を結んでいる網走市の図書館に登録すること、大空町民も電子書籍の閲覧が可能となりますので、利用いただけるよう周知を図りたいと思います。

問 女満別図書館は、平成2年に開館して30年以上が経過し、原因不明の雨漏りがすることも確認がとれている。総合計画で、令和4年度に1億1,058万円が計上されているが、どのような考えなのか。

町長 大空町学校施設等長寿命化計画による女満別図書館の劣化状況評価では、議員ご指摘のとおり、屋上から雨漏りが発生しているなど、劣化が見られたことから、早急に対応すべき施設という結果となっています。また、その他の箇所でも劣化が生じていることも判明しており、今後、大規模な改修が必要であると認識しています。



平成2年建設の女満別図書館

一般質問



三條幸夫 議員

皆さんが普段感じたり、思ったりしていること、将来に向けての夢、こんな町になったらいいな等の想いを教えてください。皆で住みよい町にしましょう。

良質な水の確保は町民皆さんが待ち望んでいる

町長▼水源の確保、水質を高めることに鋭意努力する

問 簡易水道事業の現状と課題として、①水道施設、石綿管等の老朽管の更新状況と今後、②水道行き止まり管の現状と今後の対応、③女満別地区の水道水の現況、新規水道水の確保の状況と今後の対応について伺う。

町長 水道施設には取水地のほか、主要な施設として昭和浄水場は平成元年度と15年度に整備、大成浄水場は平成16年度の整備となっており、配水池は15力所あり、最も古いものは昭和45年に設置されたものです。石綿管は一部残っており、延長は988メートルです。現在は、随時更新作業を行なっています。町内全体の管路総延長は約



市街、低台、湖南地区に水道水を供給する昭和浄水場

330キロメートル、法定耐用年数は40年です。また、行き止まり管で使用水量が少ない場合には、残留塩素濃度が低下し、水質悪化を引き起こすことがあると言われております。対策として管路をループ化する方法があ

問 女満別地区の水道水の水質改善と新規水源の確保に時間がかかるのであれば、例えば浄水場の機器を更新して水質の改善を図る方法や、また、これは以前にも検討されたことはあるのか、もしないが、古梅ダムを多目的ダムとして切り替えできないのかという点も含め、再度、水の確保の可能性について、ありとあらゆる方法で検討すべきだと思ふ。

町長 女満別地区における水質の問題、その供給体制などについては、さまざまに見地から、過去にも農業用水としての古梅ダムの水の活用の話もありましたが、相当ハードルが高く、エネルギーと費用、時間もかかるかと考えていました。そのため比較をした中で新しい水源を求める、若しくは網走市との広域水道事業を展開するほうがコスト的にも安い、時間的にも早いと考え、現在の方向で進めてきているところですが、塩素臭対策には、いくつかの物理的な方法があるかと考えます。



昭和浄水場のろ過装置

人口減対策には花嫁対策、町の将来ビジョンが必要

町長▼パートナー・婚活対策、町のイメージを作り、まちづくりを進める

問 人口減少について伺う。

町長 先日、国勢調査速報が公表されたが、人口減少等を受けての課題は。また、調査結果をどう捉えて、今後のまちづくりに活かそうとしているか。2015年政府の看板政策、地方創生に沿う形で人口減対策などを盛り込んだ地方創生総合戦略と人口ビジョンを定め、2020年の目標を掲げ、結果を受けて次の人口減対策をより強固にするため総合計画等で点検実行されていると思うが、本町の特徴を踏まえ、新たな取り組みを考えているか伺う。

年調査が7,360人であり、この5年間で539人の減少、合併前の平成17年調査では8,392人で、15年間で1,571人も減少しています。総合戦略に取り組んでいます。人口減に十分歯止めをかけることができている状況です。目指すべき将来人口は、令和7年で6,801人と

ている。いろいろな政策を計画し、ここまでやっても、まだ、減少が続くのは、何かが足りないのだと思ふ。認定こども園等、子育て環境はいろいろな施策が整いつつあるので、花嫁対策をもう少し真剣に取り組むべきではないか

問 町外の人から、大空町の中心市街地はどこですか、中心が見えないと言われ、そう見られているのかと思つたりもするが、外から見ると大空町に住んでみたいと思つてもらえるような町並みとか将来ビジョン、そういうものが人口減少対策として必要ではないかと考えるが。

町長 町外の人から、大空町の中心市街地はどこですか、中心が見えないと言われ、そう見られているのかと思つたりもするが、外から見ると大空町に住んでみたいと思つてもらえるような町並みとか将来ビジョン、そういうものが人口減少対策として必要ではないかと考えるが。

地域の入口として、道の駅周辺を検討していかなければならぬと思つています。その両方のキーポイントを上手に使いながら、その真ん中にあるこの市街地をどのように活性化させていくかということが大きな課題になるものと思つています。

町長 国勢調査の速報値で、大空町の人口は6,821人、平成27

問 平成27年と比較すると、1年間に107人ずつ人口が減少し

る。この結果を真摯に受けとめ、しっかりと地方創生、また、総合戦略の効果が発現に向けて取り組みいかと反省しています。個人の価値観の問題もありますが、そこに踏み込まないにしても、いろいろなパターンを考えて提

町長 女満別地区にはトマップ川や線路があり、市街地が分断している地形となっています。公共施設についても、B&G海洋センターを中

心とするエリア、役場や研修会館を中心としたエリア、湖畔から駅前にかけてのエリアという形で三つに分かれている状況です。



大空町の中心市街地はどこなのか

まちづくりに関する課題解決に向けて

まちの考えを問う

一般質問には8名の模擬議員が登壇し、山下町長と渡邊教育長に対して、まちづくりに関する課題の解決に向けて質問を行ないました。

各議員の質問と、その答弁の要旨を掲載します。

☆森賀 聖子 議員
(12 ページ)

1. 高齢者に対する移動支援事業について

☆大和田勝則 議員
(12 ページ)

1. 移住・定住について
2. 観光・商工業について

☆大隅 貴博 議員
(13 ページ)

1. 町の振興について

☆仲西 政克 議員
(13 ページ)

1. 農業者の減少による対策について
2. 少子化による今後の高校の対応について
3. 画像編集を教育の場で教えることについて

☆佐藤 有紗 議員
(14 ページ)

1. 居宅介護支援について
2. 公共施設の通信環境について

☆川村 淳 議員
(14 ページ)

1. 大空高校生獲得に向けた取組について

☆後藤 満晴 議員
(15 ページ)

1. 新型コロナウイルス収束後のイベントについて
2. 農作物の被害対策について
3. 空き家の有効活用について

☆岩原 基之 議員
(15 ページ)

1. 公設塾について



『大空町まちづくり模擬議会』開催

7月10日(土)、議会議事堂にて「大空町まちづくり模擬議会」を開催しました。模擬議会では、大空町まちづくり推進塾生10名が模擬議員となり、町民目線から大空町のまちづくりに関する課題解決に向け、「一般質問」、「まちづくりの推進に関する決議」を行ないました。

近藤議長おつかい



この模擬議会は、町民が政策決定の場に参画する機会を通じて、まちづくりに対する関心と理解を深めてもらい、町民目線から大空町のまちづくりに関する課題解決に向けた提案をいただくとともに、将来のまちづくりを担う人づくりを目的として開催するものです。

議会活動は多岐にわたりますが、中でも一般質問は町長をはじめ執行機関に対して、まちづくりに関する提案や町民の声を届けることにより施策を展開していただくという活動です。また、町長からも活力ある豊かなまちづくりを進めるための政策が議会に提案されます。議会はその提案が町民のためになる公正なものか、財政運営上支障がないか、行政改革につながるか少ない経費で大きな効果が出るものか、優先順位は妥当であるかなどについて町長に質疑を行い、最終的には議会の同意を経て、町長はその政策を進めることとなりますので、いわば町の意思を決定する最高機関が議会です。

本日は、この議場におきまして、大空町の将来に向けた貴重なご意見、ご提言をいただけるものと楽しみにしています。皆さんから通告のありました質問の内容は、素晴らしい内容のものばかりです。模擬議会が皆様にとって有意義で貴重な経験となることをご祈念申し上げ、開会にあたり、挨拶とさせていただきます。

このたび、将来のまちづくりの担い手・推進役としてご活躍をいただくため、昨年からの活動されてこられました「大空町まちづくり推進塾」の皆さんにご参加いただき、これまでの活動の結果を発表される場として、本日は、大空町と大空町議会の共催による模擬議会を開催できますことに、心からお礼を申し上げます。

議事日程

- 開会あいさつ (近藤議長)
- 模擬議員紹介 (齋藤議会運営委員会委員長)
- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 模擬議会議事運営の報告
(近藤慶子議員)
- 日程第3 会期の決定
- 日程第4 一般質問 (模擬議員8名)
- 日程第5 まちづくりの推進に関する決議
(矢浪亜由美議員)
- 閉会あいさつ (山下町長)



町の振興について

問 人口が減少している中、人の流出を防ぐことが最も重要な課題かと考えています。これから大人になる子どもたちも含め、生産人口の減少を防ぐための施策について、優先順位をつけていくつか教えてください。

町長 町では総合戦略を策定し、子育て支援、移住・定住対策、起業化の支援や雇用の確保、人づくり事業などに取り組んでいます。事業に優先順位をつけるのではなく、それぞれの視点から着実に実施していくことが大切だと考えています。

問 自分の好きなこと、必要なことを選んで情報を得たり、行なったりできる時代になった一方で、自分のことだけしか行なわない、考えない人間が増え、協働という考え方が薄くなっている感じがします。仕事を分散し、もっと町民が役割を担うなど、町民参加型のまちづくりを目指すための施策を含め、町の考え方を伺いたいと思います。

町長 大空町の自治基本条例は、町民が自治の主体であるという基本原則に基づき、町政や地域社会に参画すること。そして、行政には制度を体系的に整備することを求めている内容となっています。具体的な方法として、審議会や意見交換会への参画、

パブリックコメントやアンケート調査での意見表明のほか、まちづくり推進塾や地域づくり懇談会なども町民の皆様にもまちづくりに参加していただくきっかけ、手段につながるものと考えています。

問 何事を行なうにも人がすべてであり、それはすなわち人づくりだと思っています。子どもの教育はもちろん、現役世代の私たちも変化をしていかなければ、町の魅力にはつながらないと感じています。背伸びせず、小さな町でしかできない施策やイベントなどについて、発信していただけたらと思います。

町長 子どもたち、若い世代の考え方があったうえで、どのような施策のまちづくりをしておくかということが大切だと思います。「住居・職業・利便性」の三つのポイントを高め、子どもたちが将来、出ていったとしても戻ってこられるような地域づくりに励みたいと思います。



大隅 貴博 議員

高齢者に対する移動支援事業について

問 高齢者によるブレーキやアクセルの踏み間違い、逆走などの交通事故が毎日のように報道される中、大空町では運転免許自主返納に対する支援事業が始まりましたが、返納者は以前に比べて増加しましたか。

町長 町では昨年より運転免許自主返納への支援を開始し、報奨金として3万円を交付しています。令和2年度は30件の申請があり、令和3年度は6月末時点で14件となっています。

ここ数年と比較し、返納が増えてきていると感じますが、制度の効果によるものかどうかは、もう少し様子を見る必要があると思っています。

問 返納後の移動手段の一つとして、福祉タクシー券と外出支援タクシー券が希望者に交付されていますが、足りないという声も聞きます。免許を持っていない方に枚数を多く交付することができないか伺います。

町長 タクシー券交付時のアンケート調査では、47%の方が満足、やや満足以上、25%の方が普通という回答であり、一定のご理解をいただいていると考えています。しかし、現状で十分と認識しているわけではなく、今後、さまざまな視点、諸々の手段

の中から、どのような制度に取り組んでいけばいいのか検討したいと考えています。

問 私はこの町が好きなので、高齢になっても、ひとり暮らしになっても、ずっと住吉の家で暮らしたいと思っています。これからもひとり暮らしのお年寄りが安心して老後の生活が送れるように支援策を続けるとともに、新しい対策も考えていただければありがたいです。

町長 幅広い視野から物事を考え、町民の移動手段を確保することが、ご高齢の方々がいままで町に住み続けてくださる大きな要因だと考えます。これからもそういった視点を大切にしながら、まちづくりに取り組んでまいります。



森賀 聖子 議員

農業者の減少による対策について

問 高齢化や後継者不足で農業者が減少していきます。農業を始めるにはお金がかかりますので、町として金銭面での補助などができないか伺います。

町長 農業への新規参入は、初期投資が非常に大きくなります。国や北海道の支援事業を補完する支援の制度化に取り組みたいです。

問 第三者継承や新規就農ができる制度をつくらせていただけたらと思います。

町長 研修制度や資金制度、支援金の制度を提示し、地域の農業を守ることに努力します。

少子化による今後の高校の対応について



仲西 政克 議員

問 少子化の中、大空高校を存続していいのか、対応について伺います。

教育長 生徒募集の始動を昨年より早めており、町内の中学校、斜網地区の中学校が主催する学校説明会に参加し、大空高校の魅力

を進路決定前に伝えることができました。

また、今月開催を予定しているオープンキャンパスは、募集開始から5日で定員70組の8割に予約が達しており、昨年以上に大空高校に対する中学生及び保護者の関心の高さが伺えると同時に手応えを感じています。

問 町の中学生たちが大空高校に通うような制度をつくらせていただけたらと思います。

教育長 大空高校ならではの特色ある教育をしっかり行ない魅力を高め、多くの方に大空高校へ進学していただく努力を今後とも続けてまいります。

画像編集を教育の場で教えることについて

問 農作業や学校事業の動画をつくるなど、画像編集を大空高校で教えることはできないか伺います。

教育長 総合学科では多様な進路希望や興味関心に応えるため、選択科目の一部に情報メディアを活用してコンテンツ制作のスキルや発信について学ぶ授業が設けられており、動画編集技術を習得することについても、そのような生徒の主体的な活動を支える手段の一つとして、学ぶことができるものと考えています。

移住・定住について

問 移住・定住支援室の設置目的と現在までの取り組み状況について教えてください。

町長 大空町においても、人口減少に歯止めがかからず、働き手が少ない、人手が足りない、地域づくりの人材が不足しているなどの声が寄せられ、ワンストップで対応できる部署が必要と考え、昨年4月に移住・定住支援室を設置しました。

住宅や就業の相談、町の魅力の発信、無料職業紹介所の運営、地域産業の人材育成などの業務を行なっています。

問 農業・酪農をターゲットにした移住・定住ができないか伺います。

町長 移住を検討される方の中には、北海道で農業や酪農への就業を考えている方も一定数いらっしゃいますが、冬に作業ができないということで、通年での雇用が厳しいという面があります。



大和田 勝則 議員

また、規模拡大の意欲がある農業者が本町には多いことから、新規参入者への農地移動が簡単に行えないという実情もございます。また、酪農については初期投資が莫大にかかるなど、そういったクリアしなければならない高いハードルがあるのも事実です。

観光・商工業について

問 大空町に来てもらえるようなイベント等を増やしたらどうかと考えています。

町長 新型コロナウイルス感染症の影響により多くが中止となっています。来年度はアフターコロナを見据え、毎年開催をしてきたイベントの拡充や強化を図り復活させ、町民機運の醸成や経済活力の一助につなげたいと考えています。

問 女満別空港の近くに大きな施設をつくり、週単位で人が呼べるイベントを行なってみたらどうでしょうか。

町長 空港は町の生命線であり、大きな活性化のポイントです。どのように活用し、町民の元気づくりにもつなげていくのか、常に考えながらまちづくりに臨んでまいります。

新型コロナウイルス収束後のイベントについて

問 新型コロナウイルスの発生によってイベントがなくなり、地域コミュニティ活動の低下が心配されます。コロナ収束後、どのような形で地域活動や交流イベントを盛り上げていくことを考えているのかお伺いします。

町長 町民を励ましたり、勇気づけたりするため、大空町10年のときのようなイベントを開催する議論があっているのではないかと考えています。そういう発想で議論していくことが交流を絶やさず、また次のイベント交流などにつながっていくのではないかと考えています。

農作物の被害対策について

問 野生動物による農作物の被害が問題となっています。ネットや電気柵を張り、対策を講じていましたが、費用、作業の両面で負担が大きく、個別での対応が難しい状況です。町として被害対策に補助または助成できないかお伺いします。

町長 鹿柵の設置や狩猟による個体の軽減だけでは被害を縮小できていない状況です。電気柵は有効な方法と考えますので、支援制度についてJAとも相談しながら検討したいと考えています。

空き家の有効活用について

問 空き家は、サークルや習い事、仕事場として貸し出すなど、有効活用する方法があると思います。今後どのように活用していくのか伺います。

町長 個人や企業所有の空き家については、空き家登録情報制度により所有者と希望者のマッチングを行なっています。

問 私は演劇の活動をしています。メンバーからは「遅くまで稽古できる場所があればいいな」という話を聞きます。古くなった公営住宅を自由に使える空間にできないのか伺います。

町長 一定期間の経過後、用途廃止できる場合があり、町民の方々の要望に応えられるような使い方も考えなければならないと思います。

稽古場所については、旧東藻琴商工会事務所をあたるのも一つであり、町としても相談に乗れるところかと思っています。



後藤満晴議員

公設塾について

問 大空高校の公設塾について、大空町在住の高校生にまで利用を拡大してはどうかと思います。町外に進学する子どもたちと大空町との接点を保つことで地域愛を養い、大学などに進学した後、またこの町に戻って来てもらうことによって人口減少の対策の一つになるのではないかと考えます。

教育長 公設塾は大空高校の魅力化の一環として行なっている事業であり、当面は大空高校生限定での運営と考えています。

ただ、町外に出られた地元出身の学生や社会人の皆さんと大空町がつながっていることは、大空町のまちづくりの将来において大変重要なことであると認識しており、現在、町では通学費の助成、奨学金の貸し付け、大空町で就労される方への奨学金返済額の一部助成制度を設けるなど、経済的支援や地元への就労促進策などにも取り組んでいま



岩原基之議員

す。

ふるさと大空町を意識してもらうためには、子どもたちに大空町の魅力を伝えていくことが重要だと思います。さまざまな教育活動を通して、地域の活性化に貢献いただける人材を育てていきたいと考えています。

問 だんだん少なくなってきている子どもたちにこの大空町の魅力を伝える、そういう教育を全体で行なっていただきたいと思います。

教育長 本町の教育の羅針盤ともいえる第2次大空町教育推進計画では、子どものふるさとへの愛着や誇りを育み、地域社会の一員としてまちづくりに将来とも関わっていただける人材の育成に努めていくこととしており、今後も生まれ育った大空町との繋がりが途切れることのないよう、引き続きさまざまな教育施策を展開し、人口減少対策についても意識しながら取り組んでまいります。

大空町まちづくり模擬議会の会議録（全文記録）は、議会ホームページに掲載しています。

<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2021071600010/>

【スマートフォンはこちらから】 →



居宅介護支援について

問 ショートステイの必要性がある要介護者にも関わらず、事業所の都合により利用に至っていない方が町内に存在するとお聞きしました。

居宅介護支援は、要介護者に合わせて提供されることで、より長く在宅生活を継続するためのサービスです。必要であるにも関わらずサービスが提供できていない状況があるならば、改善に向けてどのような対策をされているのか伺います。

町長 町内事業所に確認したところ、おおむね希望どおり利用できているようです。突発的な利用、介護状態により受け入れが難しく、近隣の施設を利用している事例があることも認識していますが、一時的な事象のために施設の増床、人員を増員することにはなりません。

個々の状況を把握し、どう対処すれば希望のサービスが受けられるか、役場や福祉関係者がそれぞれ気配りをもって対応することが前提として大切ではないかと思っています。

問 大空町における今後の居宅介護支援のあり方について、お考えを伺いたしたいと思います。

町長 見守りネット事業、避難行動支援計画、認知症SOSネットワークなど、既存の取り組みの見

直しを図り、地域全体で困難を抱えている方をサポートする体制づくりが1番の課題だと思います。

人の関わりをどのように持たせていくかについて議論し、体制づくりを進めていかなければならないと思っています。



佐藤有紗議員

公共施設の通信環境について

問 公共施設に無料Wi-Fiが設置されている町村が増えています。新型コロナウイルスの影響により地域を越えた移動ができず、オンラインでの研修、会議等が急速に増え、通信環境の有無が参加の機会に影響を与えています。公共施設への通信環境整備予定について、お伺いいたします。

町長 すべての公共施設へのフリーWi-Fi導入は考えていません。リモートを活用した会議や催しを企画する場合には、光回線を敷設している公共施設を利用いただければと思います。

大空高校生徒獲得に向けた取組について

問 旧東藻琴高校の歴史として、食肉加工製品の製造、販売を実施していますが、現2年生の卒業後は人的要因も含め、継続は難しいと聞いています。生徒につくる楽しさ、販売する楽しさを学ぶ機会と、地域住民との交流の場を継続していただきたいと思っています。

教育長 大空高校では、授業で食品加工を行なうことは想定していませんが、生徒の教科外活動としての利用や地域の方に学校開放事業として加工室を活用していただくことを考えています。

フレッシュマーケットのような地域との交流の場は、大空高校の生徒や教職員の手によって新たな形が生まれ出されるものと期待しています。

問 生徒の寮生活を支えるスタッフとして、2名のハウスマスターが採用され、日々尽力いただいておりますが、来年度はさらに寮生が増えることが予想

されますので、優秀な人材に安心して働いていただける環境づくりと、さらなる体制の強化を図り、より一層魅力ある寮づくりを進めていただきたいと思います。

教育長 4月から新しい体制で寮の運営がスタートし、課題も生じていると認識しています。現場の状況を随時把握し、必要な見直しを行ないながら、生徒たちの寮生活が豊かで充実したものとなるよう、引き続きハウスマスターとともに努力したいと考えています。

問 給食の提供は、学生のみならず、保護者への魅力として大きな役割になると考えますので、検討いただきたいと思います。

教育長 給食を提供するには、東藻琴学校給食センターの拡張工事や調理設備の増設、学校側の搬入施設の改修、給食調理員の増員などが必要となり、多額の投資が想定され、当面、難しいものと判断しています。

問 高校の中に学食をとという声が出てきた場合、対応は可能かお聞きします。

教育長 さまざまな課題のクリアが必要となりますが、実現できないわけではないと思います。現場の声も聞きながら検討を進めたいと思います。



川村淳議員

模擬議会フォトギャラリー



まちづくりの推進に関する決議

「大空に 人 花 心 育むまち」というまちづくりの基本理念の下、年々進行する人口減少・少子高齢化等を見据えた町民主体のまちづくりの推進に向け、まちづくりの担い手の育成を図ることを目的とした「まちづくり推進塾」が実施されました。

まちづくりのプレイヤーである議会や町から、議会の活動状況をはじめ大空町の魅力づくりや教育行政の現状、移住・定住施策の考え方や方法論等について学ばせていただくとともに、町民の声が行政に反映されるよう取り組まれていることやまちづくりに対する強い思いなどを、感じ取ることができました。

子どもたち、働く人、生活者という3つの視点を意識しながら、住みやすいまちの実現に向けて、具体的な提案を行うため、わたしたちは今日の模擬議会に臨ませていただきました。

地域を活性化し、まちづくりを推進していくためには、議会と町、そしてわたしたちを含め町民が密接につながり、協力し合いながら活動していくことが重要であると考えます。

大空町に暮らすすべての人が、将来に夢や希望を持つことができる持続可能なまちづくりを期待し、次に掲げる事項について提言いたします。

記

- 1 女満別空港を最大限に活用した市街地等の賑わいづくり
- 2 東京農業大学の学生とのつながりを大事にした新しい人材づくり
- 3 特色ある教育活動による人を呼び込む教育環境づくり
- 4 地域と学校の距離を近くするべく地域とともにある学校づくり
- 5 遠隔授業の導入に向けた各学校間でのリモート授業の実施
- 6 農業経営の第三者継承等を活用した農家後継者問題対策の推進
- 7 ターゲットの年代を絞ったお試し暮らしに係る施策の実施
- 8 地域の中で顔見知りを増やすための若年層の横のつながりづくり

北海道町村議会議長会 自治功労者表彰

町村議会議員として長年在職し、地方自治の振興発展に寄与・貢献された功績により、近藤哲雄議長、松田信行副議長、齋藤宏司議員が北海道町村議会議長会から表彰を受け、第2回定例会において伝達されました。おめでとうございます。

- ◇近藤議長 ～ 町村議会議長として7年以上、町村議会議員として25年以上（換算年含む）
- ◇松田副議長、齋藤議員 ～ 町村議会議員として15年以上



近藤 哲雄 議長

松田 信行 副議長

齋藤 宏司 議員

町長おこし



なと思いをします。

今回は模擬議会という形でしたが、本当の議会も含めて、この場に立って一般質問にご答弁を申し上げることは、何回臨んでも緊張し、あがってしまうものです。町長となり、もう19年目で、定例会の一般質問も70回以上受けておりますし、議員の方々の数でいうと延べ300人以上からいろんなご質問を受けてきたと思います。人や物が動くことと経済が活性化すると言われておりますが、議論が活発に行なわれ、それが上手に噛みあっている、いろいろな施策が実現できる、町でいえば、まちづくりが進むということになると思います。それが楽しみです、この場に立っているというのが、私の正直な気持ちです。

今回もさまざまな視点から一般質問をいただきました。この議論をもとに、また次の一步を踏み出す新しいまちづくりが動き出すことに間違いございません。それは皆さん方もぜひ自信を持っていただきたいと思います。行政としての役割をしっかりと果たしていくことをこの場でお誓いを申し上げて、お礼のご挨拶とさせていただきます。

大空町まちづくり模擬議会を議会と共催で開催させていただき、閉会にあたり、ご挨拶を申し上げます。

議員の皆さんは大分緊張されていたでしょうか。うなずいている方も、そうでもない大丈夫だよという方と二つに分かれるのか

Voice 声 町民の

議会に関心をもち 町民参加の まちづくりを



相馬 隆さん
(女満別眺湖台)

まちづくりを一般町民が考える時、何を頼りにしていくのか。それは、できるだけ多くの情報ではないかと思えます。その点では、大空町は月二回の広報や紙面に多くの工夫が生かされた議会だよりも充実しており、大いに助かります。

しかし、町の喫緊の課題を知るには議会でのやり取りではないかと思ひ、私は、議会を傍聴に行けない場合、大空町議会がYouTubeで配信しているライブ中継を視聴しています。

ただ、残念に思っているのは、映像や音声途切れ

るなど、正常に視聴できない場合があります。答弁の一番聞きたかった部分を聴けない時があります。予算や契約上の課題があるとは思いますが、是非とも全部視聴できるようにできないでしょうか。

また、過去の録画映像を見ていると実況中継そのままなので、無駄な時間が気になります。答弁の間や無言の間をカットしたものにできないでしょうか。

短時間で視聴できると今より多くの町民が議会でのやり取りを知り、より良いまちづくりに取り組むきっかけにつながると思っています。

なつかしの一枚



— 藻琴山温泉 末広荘・しらかば荘 —

芝桜公園の懐に包まれた地下952メートルから湧く天然温泉による休息・保養施設として、末広荘は昭和46年、しらかば荘は昭和52年に建設され、入浴・宿泊のみならず、研修・会合にも供され、また季節の味覚や土産品も求めることができました。

しかし、建物の老朽化が進み、利用者数も年々減少したことから、平成19年に取り壊され、現在、跡地には芝桜が植栽され、ピンクの絨毯が敷きつめられたような風景になりました。

議会町民懇談会の取り組み

大空町議会では、より多くの町民から意見を聴き、町民と議会の関係をより近づけられるよう、議会報告会のほか、団体や任意のグループ、次世代の担い手など（各団体等）を対象とした懇談会の開催に取り組んでいきます。

これは、議会から各団体等へ、各団体等から議会へ懇談会開催の申込みを行うことができます。議会からは、少人数の議員が参加します。

各団体等で議員と懇談したいなど希望がありましたら、議会事務局までご相談ください。

編集後記

朝夕には秋の気配を感じるようになってきました。

先日行われた「模擬議会」の一般質問は、模擬議員の方々の町に対する情熱、そして想いが伝わる大変素晴らしいもので、改めて議員としての役割と責任の重さを痛感しました。

一般質問を行うには、根拠となる情報収集・資料作成が必要となります。日々の仕事がお忙しい中での「一般質問」大変お疲れ様でした。

(後藤)

議会広報常任委員会

私たちが編集しました

- 議長 近藤哲雄(発行責任者)
委員長 深川 昇
副委員長 上地史隆
委員 田中裕之
委員 三條幸夫
委員 後藤 忍

今後ともよろしくお願いたします。

